

No.	19-1-5	場所	飯田市川路	次世代への継承キーワード	伝聞・言い伝え
名称	①浸水した川路駅前の家 ②川路駅周辺の浸水(空撮)			河川	
災害現象	浸水			支流	
補足事項					
概要	<p>飯田市の川路地区は、天竜川や久米川からの土砂を含んだ濁流で水没し、江戸時代の大洪水である「未の満水」さながらの状態となった。濁水は住宅の二階まで達し、全半壊、床上・床下浸水などが相次いだ。川路駅も屋根まで水没し、川路小学校は二階の窓まで水に浸かった。当時日本三大桑園といわれた広大な桑畑も消滅した。</p> <p>●被害状況の記録： 川路駅の無人ホームに降り立つと、高台にのどかな家並みが見える。<b>がらんとした駅前交差点に「三六災最高水位標」が経つ。</b>地上6mほどの高さに引かれた一本の線が、三六災の凄まじさを物語っている。 (「続・濁流の子」座談会より)</p>				
記録					
	 <p>1階部分が浸水した、川路駅前の家屋</p>		 <p>天竜川の氾濫で水に浸かった川路駅周辺</p>		
出典	「天竜川のあの頃」p.197/「続・濁流の子」p.10				
備考					

諏訪市  
岡谷市  
辰野町  
箕輪町  
南箕輪村  
伊那市  
高遠町  
長谷村  
宮田村  
駒ヶ根市  
飯島町  
中川村  
大鹿村  
松川町  
高森町  
豊丘村  
喬木村  
上村  
飯田市  
南信濃村  
清内路村  
阿智村  
浪合村  
平谷村  
下條村  
阿南町  
売木村  
天龍村

